

1. 行政書士試験に合格するための 正しい学習法

行政書士試験に

行政書士試験とはどのような試験なのか？
試験の特性を知り、戦略を立てていきましょう。

合格する

どのように勉強すれば合格できるのか？
合格のための正しい学習法をお伝えします。

初チャレンジでも！

法律の学習がはじめてでもスムーズに学習できるよう、法律学習のコツもお伝えします。

2. 行政書士試験とは ①試験概要

試験概要

- 実施日：11月の第2日曜日
- 試験時間：3時間（13:00～16:00）
- 受験資格：なし

試験内容

- 法令等：基礎法学、憲法、民法、行政法、商法（会社法含む）
（46問・244点）
- 一般知識等：政治・経済・社会、情報通信・個人情報保護、文章理解（14問・56点）
- 計60問、300点満点

合格基準（すべての要件を満たす必要あり）

- 法令等：50%（122点）以上
- 一般知識等：40%（24点）以上
- 試験全体の得点：60%（180点）以上

2. 行政書士試験とは ②試験内容

		5肢択一式 (1問4点)	多肢選択式 (1問8点)	40字記述式 (1問20点)	配点	計
法令等	基礎法学	2問	—	—	8点	46問 (244点)
	憲法	5問	1問	—	28点	
	民法	9問	—	2問	76点	
	行政法	19問	2問	1問	112点	
	商法（会社法含む）	5問	—	—	20点	
一般知識等	政治・経済・社会・ 情報・文章理解	14問	—	—	56点	14問 (56点)
計		54問 (216点)	3問 (24点)	3問 (60点)	300点	60問 (300点)

3. 行政書士試験の特性と戦略

① 全体で180点以上得点する必要がある。

➡ 満点を目指すのではなく、**基本知識を間違えない力**を！

② 一般知識に基準点（6問（24点））が設けられている。

➡ 6問取ればよし。**日々の学習**が一般知識対策となる。

③ 40字記述式の出題がある。

➡ **択一式対策**をすることが40字記述式対策にもなる。

3. 行政書士試験の特性と戦略

② 一般知識に基準点（6問（24点））が設けられている。＜補足＞

☀ 一般知識は、文章理解 3 問 + 情報 3 問 = 6 問で基準点突破を目指す。

＜一般知識＞			
対策難しい (現場対応)	政治・経済・社会	選挙制度・国家財政・社会保障制度、等々	7～8問程度 (変動あり)
	情報	情報通信用語・個人情報保護法	3～4問程度 (変動あり)
	文章理解	空欄補充・並べ替え・本文内容把握等	3問
	計		14問 (内、6問死守)
対策可能			

3. 行政書士試験の特性と戦略

③ 40字記述式の出題がある。＜補足＞

☀ 40字記述式問題を解くのに必要とされるのは、**択一知識**（択一式問題を解くのに必要とされる**重要条文・判例知識**）。

＜5肢択一式＞

問題 次の1～5の中から正しいものを1つ選びなさい。

1. ...（条文知識）...できる。
2. ...（判例知識）...できない。
3. ...（判例知識）...できる。
4. ...（条文知識）...できる。
5. ...（条文知識）...できない。

変換

＜40字記述式＞

問題 AはBに...このとき、Aは誰に対し、いつまでに、どのような措置をとることができるか。40字程度で記述しなさい。

4. 正しい学習法

① マスタースケジュールを描く

1 年合格モデル

➡ 3段階で着実にステップアップを目指す。

10月～2023年7月

インプット期

まずは全科目を1周させる

8月～9月

強化期

自分のペースで反復学習をし、
強化する



ここで実力が一気に伸びる！

9月末～本試験

直前期

本番のシミュレーションをし、
最後の詰めの作業をする

4. 正しい学習法 ②講義を活用する

講義は「活用」する

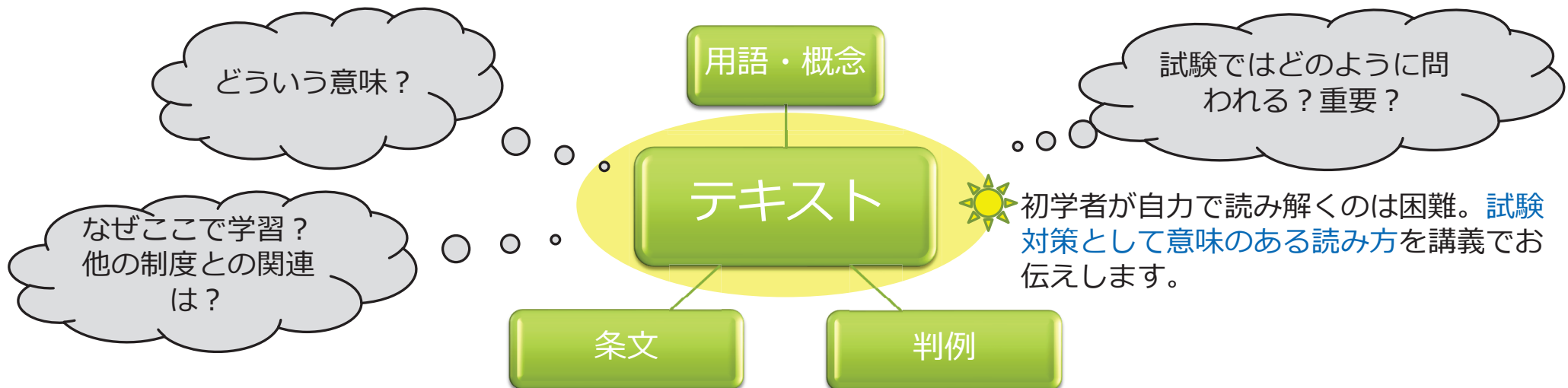
→ 講義で自習のための武器（条文の読み方・判例の読み方・テキストの読み方）を手に入れる。



4. 正しい学習法 ②講義を活用する

講義は「活用」する＜補足＞

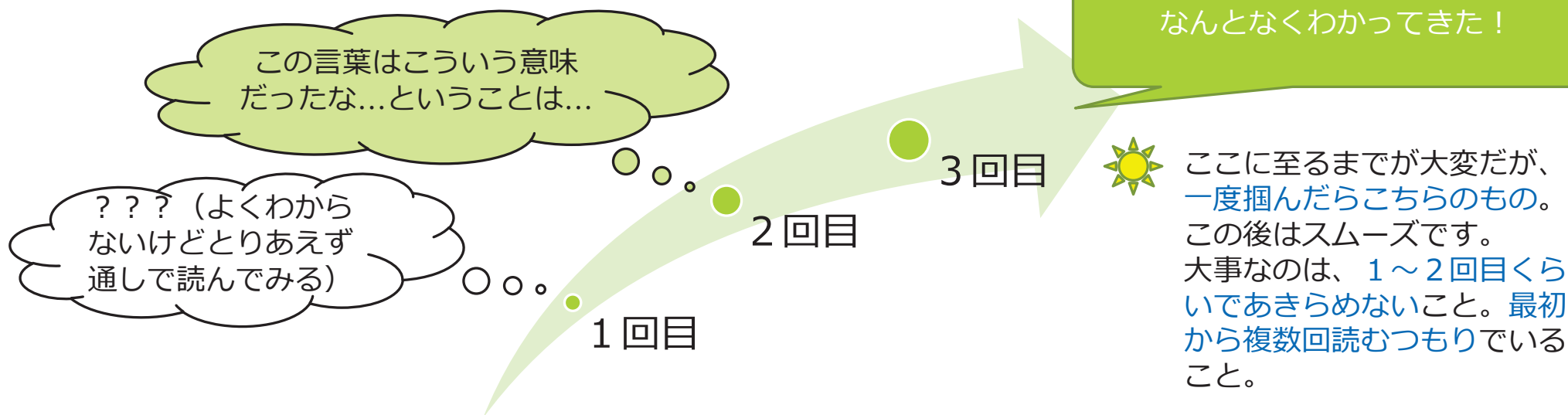
➡ 法律の学習とは、「条文」と「判例」を理解すること。
テキストは、試験対策として重要な条文と判例をわかりやすくまとめたもの。しかし…



4. 正しい学習法 ③繰り返す

1回で理解できないのは当たり前と心得る

➡ 法律の文章は難解であり、そのルールは複雑で、多岐にわたる。
しかし、**繰り返す**ことによりそのハードルは下がる。



<参考> プレミアム本科生Plus・プレミアム本科生

☀ 全受験生対象、合格に必要なことが全てつまったコース。

10月～

インプット期

- ・ **基礎マスター講義 全7回** (プレミアム本科生Plusのみ)
(基礎法学・憲法・民法・行政法・商法・一般知識)
 - ・ **基本講義 全55回**
(基礎法学・憲法・民法・行政法・商法・文章理解・政治経済情報等)
 - ・ **実力完成講義 全5回**
(憲法・民法・行政法)
 - ・ **科目別答練 全7回**
(基礎法学・憲法・民法・行政法・商法・政治経済情報等)
- ※ミニテスト・過去問集 (自習用教材)

2023年8月～

強化期

- ・ **記述対策講義 全2回**
(民法・行政法)

9月末～

直前期

- ・ **総合答練第1回**
(答練・解説)
- ・ **総合答練第2回**
(答練・解説)
- ・ **公開模試第1回**
(模試)
- ・ **公開模試第2回**
(模試)
- ・ **最終答練**
(答練・解説)

「**プレミアム本科生Plus**」には「**基礎マスター講義**」(基本講義に入る前に各科目の全体像を押さえる講義)が含まれます。「**プレミアム本科生**」には「**基礎マスター講義**」は含まれず、「**基本講義**」からスタートです。

5. <まとめ>

2023年度行政書士試験に合格するために

試験の特性と戦略

基本知識を間違えない力が試されます。択一式対策に重点を置くことが、一般知識・記述式対策にもつながります。

正しい学習法

合否のカギを握るのは強化期。強化期にしっかり実力を伸ばせるように、講義を活用しましょう。

法律学習のコツ

繰り返すことによってなんとなくわかってくるのが法律。複数回繰り返せるスケジュールを組みましょう。

初学者向け

2023年合格目標
TAC行政書士講座

早割

キャンペーン

早めの
お申込みが
オトク!

第1弾

キャンペーン詳細は
TACホームページを
ご覧ください。

プレミアム本科生Plus 全84回 (Web受講10回)

第1弾
キャンペーン
期間

2022年 7/19(火)~10/31(月)

通常受講料より **¥77,000 off!**

学習メディア	通常受講料	キャンペーン受講料
 教室講座		
 ビデオブース講座	¥264,000	¥187,000
 Web通信講座		
 DVD通信講座	¥297,000	¥220,000

プレミアム本科生 全77回 (Web受講10回)

第1弾
キャンペーン
期間

2022年 10/1(土)~10/31(月)

通常受講料より **¥66,000 off!**

学習メディア	通常受講料	キャンペーン受講料
 教室講座		
 ビデオブース講座	¥242,000	¥176,000
 Web通信講座		
 DVD通信講座	¥275,000	¥209,000

資格の学校
TAC

受験経験者・
再受講者向け

受験生早期 応援割キャンペーン

再チャレンジする
受験生を応援!

キャンペーン詳細は
TACホームページを
ご覧ください。

プレミアム本科生 全77回 (Web受講10回)

キャンペーン
期間

2022年 10/1(土)~10/31(月)

「受験経験者割引」・
「再受講割引」受講料より

一律 **¥27,500off!**

学習メディア	受験経験者割引 受講料	キャンペーン受講料
 教室講座		
 ビデオブース講座	¥170,500	→ ¥143,000
 Web通信講座		
 DVD通信講座	¥203,500	→ ¥176,000

学習メディア	再受講割引 受講料	キャンペーン受講料
 教室講座		
 ビデオブース講座	¥159,500	→ ¥132,000
 Web通信講座		
 DVD通信講座	¥192,500	→ ¥165,000

資格の学校
TAC